


<p>[氏名]長谷川 純一 広島県出身、1961 年生</p>	
<p>[現職] ベイシステック合同会社 職務執行者 また、株式会社ゼスト、株式会社ロンウイトなどのスタートアップの社外取締役を務めています</p>	
<p>[学生へのメッセージ]</p> <p>2000 年にアマゾン・ジャパン初代社長として、Amazon.co.jp のローンチに携わりました。その当時の Amazon のビジネスモデルは、伝統的な小売事業をオンラインで展開しているに過ぎませんでした。が、プラットフォームを構築するための施策をいくつか行い、事業をプラットフォーム・ビジネスへ発展させていきました。</p> <p>アマゾンを出社し Oracle に在籍した際、アライアンス事業も担当しましたが、日本オラクルのデータベース事業は、パートナー企業の強力なエコシステムを有したプラットフォーム事業でした。</p> <p>複数のビジネススクールで「IT と経営戦略」を教えてきましたが、IT を活用しプラットフォームを構築することで、事業をスケールさせるビジネスモデルの魅力に取りつかれ、MIT メディアラボで毎年開催される Platform Strategy Summit に参加するなどしてプラットフォーム戦略について理解を深めてきました。</p> <p>と同時に、Kea Institute という FinTech スタートアップを起業し、途上国の中小企業の金融包括を推進するプラットフォームの構築にチャレンジしたり、在宅医療・介護のスタートアップのゼストに Chief Platform Officer として参画したりしてプラットフォームの構築を試みています。</p> <p>これらの経験を活かし、プラットフォーム戦略に特化した科目を担当させていただきます。Big Five (GAFAM)、Uber、Airbnb などのプラットフォーム企業は、ネットワーク効果を活かし急速に成長しています。今日のネットワーク時代における経営戦略は、これまでの戦略やアプローチとは異なるものです。</p> <p>講義は、以下のスキルの習得を目標としています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. GAFAM、Uber、Airbnb などのプラットフォーム・ビジネスの基本原理を理解する 2. 新たなプラットフォームをどうデザインし、ローンチさせるべきかの戦略立案力 3. プラットフォーム時代における事業戦略、競争戦略について論じる力 	
<p>[専門分野] プラットフォーム戦略、デジタル トランスフォーメーション</p>	
<p>[担当科目] プラットフォーム戦略</p>	
<p>[主な経歴]</p> <p>1983 年、東京工業大学卒業後、ニチメン株式会社(現 双日株式会社)に入社、同社および関連会社にて、人工知能関連事業、コンピューター グラフィックス等の立上げを行う。</p> <p>1987 年、国際電気通信基礎技術研究所(ATR)に出向。視覚研究室にてコンピュータビジョンの研究に従事。</p>	

<p>1992 年、ニチメンデータシステム株式会社（現 テクマトリックス株式会社）に出向。 PowerBuilder（クライアント／サーバー開発ツール）の日本市場展開を推進。</p> <p>1996 年、日本ピープルソフト株式会社の創立に参画。米国本社 Peoplesoft での製品開発、トヨタ自動車における導入プロジェクトなどを担当。</p> <p>2000 年、アマゾンジャパン株式会社 代表取締役社長に就任し、Amazon の日本事業を開始。</p> <p>2002 年、日本ピープルソフト株式会社に復帰。</p> <p>2006 年、Oracle の Peoplesoft 買収に伴い、日本オラクル株式会社へ出向。2008 年より執行役員。オペレーションズ本部長、アライアンス事業副統括、社長室長等を務める。</p> <p>2017 年、Oracle を退社し、インドネシアなど開発途上国の金融包摂を推進する Fintech スタートアップ、Kea Institute, Ltd. を創業。代表取締役社長に就任。</p> <p>2018 年、自然言語処理を専門とする Basis Technology Corp. のアジア事業担当 Vice President。日本法人であるベイシス・テクノロジー株式会社の代表取締役に就任。</p> <p>2021 年、在宅医療・介護のスケジュール作成ソリューションを展開する株式会社ゼストの社外取締役に就任。</p> <p>2023 年、Basis Technology Corp.の事業売却に伴い、ベイシステック合同会社を設立し、職務執行役に就任。また、株式会社ロンウイト、DOORCOM 株式会社の社外取締役に就任</p> <p>マサチューセッツ工科大学経営科学修士修了(1991 年)。</p> <p>[教職歴]</p> <p>青山ビジネススクール 非常勤講師 (2008 年～2017 年)</p> <p>多摩大学大学院 経営情報学部 客員教授 (2009 年)</p> <p>法政大学ビジネススクール イノベーション・マネジメント研究科 客員教授 (2017 年～)</p> <p>インドネシア ガチャ・マダ大学にて特別講義 (2018 年 8 月)</p>
<p>[主な研究業績/社会的活動]</p> <p>日本 MIT ベンチャーフォーラム メンター (2023 年～)</p> <p>EY アクセラレータープログラム メンター (2020 年～)</p> <p>Venture Café Tokyo Office Hours メンター (2018 年～)</p>
<p>[所属学会・団体]</p> <p>言語処理学会 (2018 年～)</p> <p>全国山羊ネットワーク (2012 年～)</p>
<p>[資格・表彰]</p> <p>PADI Dive Master (1990 年)</p>